

労働保険事務

おまかせ下さい

(一社)大森工場協会

—労働保険事務組合—

一般
社団
法人

大森工場協会会報

第78号

平成28年1月1日

発行 (一社)大森工場協会

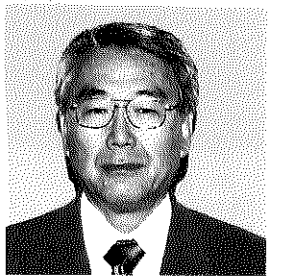
編集委員会

東京都大田区中央2-11-10

TEL 03 (3771) 4744

印刷 城南印刷工業株式会社

TEL 03 (3752) 3391



年頭の辞

一般社団法人 大森工場協会 会長
一般社団法人 東京工業団体連合会 会長

舟久保利明

新年明けましておめでとございます。会員の皆様にはお元気で良い新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

近年、日本と中国のものづくり技術に対する色々な議論の中で、中国に對して建前からの様々な有為転変を自分なりに勉強した結果を、悪口を言うのを目的とするのではなく、むしろ、現状が正常性を欠いているものと認識し見聞を踏まえて個人的な見解を述べてみたいと思います。

いまや中国製造業のものづくり分野においては、日本とはまだかなり大きな差が存在するものと思われませんが、資金力の強さもあり技術開発力や規模拡大と技術レベルの向上は、先進工業国へと歩む中国情勢の変化、発展の姿は想像を超えるスピードが感じられ、世界に名立たるものづくり大国になる様相さえみせています。

そのような中国に対する私的現状分析としまして、課題は多いが次の事柄を挙げておきたいと思えます。

一、ものづくりの技術・技能者の意識欠如

ものづくりの高級人材に対する国家的かつ国民的敬意を払われない風潮があり、高級人材は、自分の地位保全のため他人(同僚)にその技量を伝授しようとはせず、従って、もの作りの上で、教えられ上手は、教え上手になれない悲しい現実があります。

技術・技能の深化には多大な時間を要することが忘れ去られており、形式知と暗黙知、眼光紙背に通ずる金で買えないことを知らないのである。

二、ものづくり企業の経営者感覚の低下

経営者は、高級人材の技量継承の教育に対する十分な対価を支払おうとせず、高級人材は容易にヘッドハンティングに応じて転職する傾向にあります。

その結果、その企業には継承者が育たず、企業としての技量低下が必然化するのに対策が打てず、

ものづくりへの執着(愛情)の無い経営者は、経営が悪化すると安易に儲かりそうな分野へ転じてしまい、金儲け至上主義の風潮が蔓延する中で、経営者は公害そのものに対する認識が全くなく、公害対策の費用は儲けを圧迫するので具体策を考えようとはしないのである。

その意味では、ましてや先進国から学ぼうとする姿勢が全くないと言えるのである。

三、ものづくりに対する国家政策の不透明感

国家として、いまだに金儲け主義を引きずっています。

中国の技術立国を掲げる国务院の通達(中国製造2025)(二〇一五/五/二十一)は、国民に対する意識改革の具体策がないかぎり、その実効性は無いと考えています。

また、公害に対しての言及も殆ど無いとも思われます。

四、ISO9000とキャリア教育の必要性

日本の現状(真のISO9000)を実践している企業を視察すべきである。

中国でのキャリア教育の導入は日本と同様に現時点で重要であり、ましてキャリア教育は、中国の学生が日本企業を直接訪問することも視野に入れるべきです。

五、ものづくりと日中交流のあり方

一般的な中国人経営者の来日の内容が、単なるプレゼンテーションと単なる工場見学とは無意味であるので、それ以外に、日中両国の参加者が一堂に会する宿泊研修が必要と考えます。(腹を割ってのノミニュケーション！)

更には言えば、日本の技術者と中国の技術者との合同研修・実習活動が求められていると考えます。

これから将来、中国経済の崩壊はあり得ないと考える人が多く存在します。ものづくり分野を諦め、その代わり、あり余る金を先進国の外国企業に投資し支配するという筋書きもあり得ます。

他方、中国市場は膨大な人口を満たすだけの需要は依然として存在し、もしその経済が根本から覆るならば、日本の経済がどれだけの影響を被るかが想像できません。但し、今以上の貧富の差の拡大は政情不安を引き起こし、それがどのように展開するかは分かりません。

加えて、中国における、ものづくり等の技術継承が希薄であるとすれば、五十一基の原発や危険物質保管倉庫等の管理が疎かにならざるを得ません。国家的管理のもとになされる限りある程度の安心感があります。将来もしも中央政府の力が脆弱化した場合最近の中国国内で頻発する外国人のスパイ容疑での拘束はその徴候である、どうなるのか見当もつきません。八月の天津の大爆発事故は、将来を暗示するものであってはならないのです。

ますますグローバル化が進み国際競争力が強まる経営環境の中で、日本ものづくりは中国を抜きにしては語れず、存在するものではありません、工場協会会員を筆頭に、官民一体となり地域に密着した強固なる経営基盤を確立することが肝要であると思えます。

最後になりましたが、会員各位には今年も何卒よろしくご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。次第であります。

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

一般社団法人 大森工場協会

会長

舟久保利明

副会長

竹内 榮多

木村 洋一

森崎 眞洋

丸山 昌輝

理事

伊藤 裕敏

上田 大輔

関 輝武

柳 沢 重幸

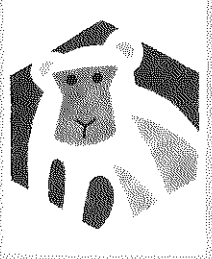
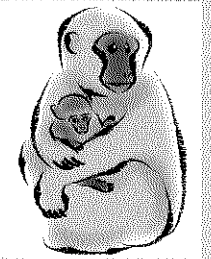
渡辺 美仁

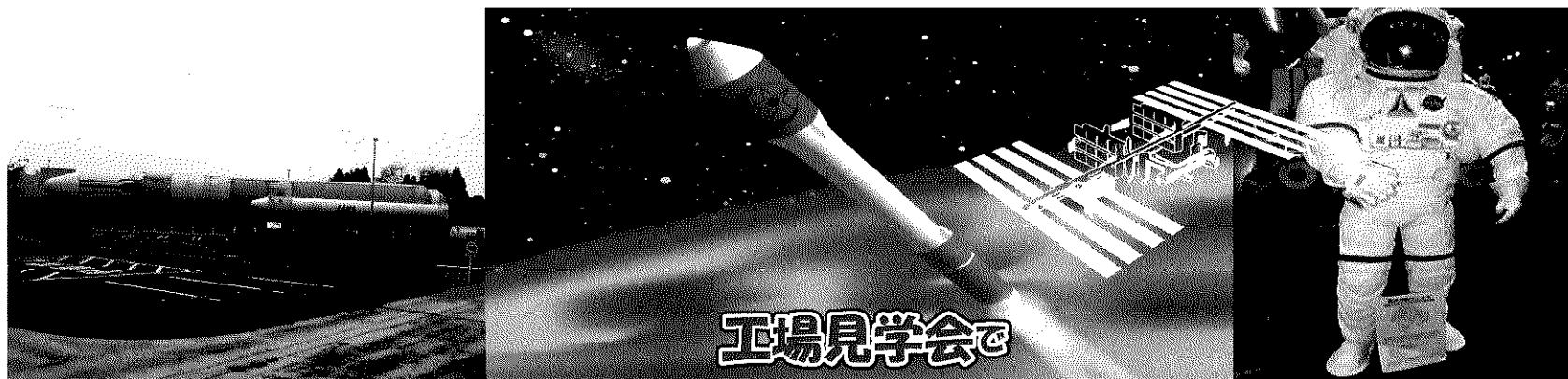
関 英一

監事

平林 孝博

神崎 国雄





『JAXA 筑波宇宙センター』見学

(一社)大森工場協会では、去る九月五日(土)「JAXA 筑波宇宙センター」施設見学会を実施しました。今回の参加企業は十三社総勢二十二名となり、天気は久々の好天に恵まれ午前九・〇〇大森駅東口岡三証券大森支店前を出発しました。

JAXA 筑波宇宙センターは、筑波研究学園都市の一角にあり、昭和四十七年に開設されました。およそ五十三万㎡(約東京ドーム十二個分)の広大な敷地に緑豊かな環境と最新の試験設備を備えた総合的な事業所です。

人工衛星やロケットなど将来の宇宙機の研究開発や開発試験、人工衛星を追跡管制するネットワークの最重要拠点となっており、日本宇宙開発分野の中枢センターとして活動しています。

見学コースとしては、宇宙飛行士コース、宇宙ステーションコース、ロケットコースとがあり、今回はロケットコースの見学となりました。

自由に入出りできるロケット広場には、H-IIロケット長さ五十メートルの実機が展示されており本物の迫力に驚嘆、また視聴覚室でのビデオ上映種子島宇宙センターでの国産ロケット及びNASAスペースシャトル打ち上げ発射時の実際の迫力ある音響の体感も素晴らしいものでした。展示館スペースドームでは、歴代ロケット模型、重さ百二十kg約八時間宇宙空間で活動可能な宇宙服、上空四〇〇kmの軌道にあるとされる国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟の実物大モデルや宇宙ステーション補給機「こうのとり」、断熱材であるサーマルブランケット(三〇〇℃以上の温度差に対応)等の展示品の数々をガイド付きにて見学することができ大変感動しました。

人類の知識を集約し、最先端技術を駆使した宇宙開発への挑戦・信念、揺るぎ無き探究心こそものづくりの真髄であると思っております。

実に有意義な見学会でありました。

これからも、(一社)大森工場協会では工場見学事業を益々向上させていく所存ですので、会員の皆様にはご意見、情報ご参加の程宜しくお願いいたします。

台湾視察会

株式会社渡辺精機 代表取締役社長

渡辺 穰



十月十八日から二十一日まで大田工連主催の台湾視察会に行きました。

工業系主催の海外視察は初めてと台湾が初めてでしたが、期待と不安な旅立ちでしたが、集場所に集まれば馴染みの顔ぶれに安堵しました。

台北空港から外に出ると話には聞いていましたが、昭和の日本を思い出す懐かしい雰囲気、なぜかホッとしました。

夕食会では前日着のメンバーも加わり賑やかに台湾料理を戴きました。

翌十九日、台湾高速鉄道(日本の新幹線700系)で台北から新竹駅まで乗り、その後はバス移動で工業技術研究院(ITER)に行きました。

ITERという会社は日本の産業技術研究所のような所ですが、開発後のスピナウトが早く市場を席巻します。これは日本より優れていると思えました。

午後から日福精工有限公司の見学です。こちらの会社は台湾と日本の合併企業で、工場長は日本人です。お話を伺うと文化の違いで苦労をされていました。

従業員が台湾人とフィリピン人で構成され、賃金が安いフィリピン人を多く雇っていますが、台湾人との争いはないそうです。

しかし、良い人材採用のためフィリピンまで出向くという熱の入れ方も脱帽です。工場内を見学すると、MC、NC旋盤を巧みに操り、樹脂溶接では手作業で正確に溶接し、仕上げの工程も丁寧でした。

日本人と同等な職人さんを格安な人件費で雇えることが羨ましいです。十五時三十分から場所を変え、台湾企業との商談会が行われました。

事前に当社の企業情報を大田工業連合会から伝えられていた為、通訳を通してスムーズに行いました。

台湾側の求めている内容と合致しませんが、交流を持てたことに意味がありました。翌二十日、バスにてFOXLINK社に行きApple社の関連製品などの展示品を見学しました。午後はTEEMAとの交流会で各社の自己紹介を行いました。

全工程四日間、密度の濃い視察会、計画、同行してくださった浅野事務局長、大田区職員の方々に大変感謝します。来年も是非参加したいと思えます。

「第18回 THE PARTY 2016」 開催にあたって

有限会社東蒲機器製作所 代表取締役社長 高橋 俊 樹

今年もこの時期がやってまいりました。お陰様で今年で十八回目を迎える、(一社)大田工業連合会青年部連絡協議委員会主催の恒例行事「THE PARTY 2016」。

昨年、実行委員長の大役を仰せつかり、右も左もわからず唯ひたすらこのイベントの成功だけを願いながら工連青年部の実行委員メンバーと準備を進めていた毎日でした。

前回はこのイベント初の「P i o 全館貸し切り」大田区・(公財)大田区産業振興協会との共催」という初めて尽くしの回でしたが、チケットは発売早々に完売。多くのお客様にご来場いただき、大盛況のもと終えることができました。ご協力いただきました当会会員の皆さま、並びにご来場いただきました皆様には、この場をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。

さて、来る三月十二日(土)に開催予定の「PARTY」でございますが、今回もP i oを全館貸し切つて一日丸々楽しんで頂けるプログラムをご用意しております。

まずは夜の「PARTY」に先立って行われる併催イベントのご案内です。

四階コンベンションホールに於きまして、日本工学院専門学校様にご協力いただき「高等学校吹奏楽部演奏会」を十三・〇〇より開催します。

都内の普通高校や工業高校の吹奏楽部による質の高いプラスチックバンド公演を無料でご堪能いただけるイベントです。次世代のモノづくりや日本社会を担う高校生と町工場バンドとの今までにない「音楽を通じての交流」が実現します。

そして、今回ももちろん一階ロビーに於きまして我ら大田区町工場の誇りである「下町ボブスレー」の実機展示や応援グッズ販売も開催いたします。昨年の代表不採用通知は残念の一言につきますが、そんなことではへこたれない町工場魂！今後の展開にますます目が離せないこのプロジェクトには、当会からも多数の製作協力企業が参加しております。

非、町工場の技術の結晶である実機に触れにお越しください。

また同じ会場では大田区に本拠地を置くプロバスケットボールチーム「アースフレンズ東京Z」にもご協力いただき、応援グッズ販売や交流イベントも開催予定ですので是非こちらの方にも足をお運びください。

最後に一階大展示ホールで開催される「PARTY」のご案内です。

今年もボサノバからPOPまで幅広いジャンルの町工場バンドがステージ場で最高のパフォーマンスを披露いたします。プロ顔負けの演奏とおいしいお酒で耳も喉も、心も潤していただければ幸いです。

また今回から初の試みとして、大田区商店街連合会の青年部様にご協力いただき会場内での食事の販売を行います。おらが町のご当地グルメに舌鼓を打ちながら町工場バンドの演奏に酔う…こんな粋なイベントはこの「THE PARTY」だけかもしれません。

更に二階に新しく誕生したコワーキングスペース「ビズビーチ」では、大田区観光協会様にもご協力いただき交流サロンとしてお使いいただける準備を進めております。

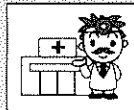
今回の「THE PARTY」は、大田区の「モノづくり」「商い」「教育」「スポーツ」そして「観光」と、正に「オール大田区」を全面に打ち出した今までにないスケールでお届けします。実行委員長として昨年を上回る武者震いを感じておりますが、皆様に今一度「大田区」の魅力に触れていただき、モノづくりだけではなく様々な世代の方々と触れ合うきっかけづくりのイベントにしていただけると幸いです。

「モノづくり・音づくり 春の音楽祭 THE PARTY 2016」が統一テーマである今回、チケットは前売二〇〇〇円、当日二五〇〇円で販売中です。皆様のご来場心よりお待ちしております。

お申し込み相談窓口

労働保険のことなら、何でも！

(一社)大森工場協会 労働保険事務組合へ
TEL 03-3771-4744 FAX 03-3772-9340



労働保険事務組合に委託するには

至って簡単、当事務組合に申し出ただき、「労働保険事務委託書」に記入していただくだけで、委託手続きは終了です。

労働保険事務組合に委託した場合のメリットは

- ① 煩わしい事務処理が不要になり、事業主の事務負担が軽減されます。また、委託料も低く設定されているので経費負担も節減できます。(概算保険料額の5.5%)
- ② 労災保険に加入することができない、事業主や会社役員、家族従業員等も特別に加入することができます。(月額最高60万円の労災補償)
- ③ 労働保険料は、金額の多少にかかわらず、年3回に分けて納入することができます。

事業主の皆様へ

労働保険事務組合をご存じですか？

「労働保険料の徴収等に関する法律」に基づき、厚生労働大臣が認可した団体で、本来事業主が実施すべき労働保険事務(雇用保険・労災保険)を、事業主にかわって行なうことができる団体のことを言います。

当(一社)大森工場協会もこの制度の認可を受け、協会の一大事業として、会員各位の経営管理の一翼を担っております。

労働保険事務組合に委託できる事務は

雇用保険・労災保険の加入手続きから、労働者を雇用した場合の届出や、労働者が離職した場合の届出、その他保険料の納入に至るまで、労働保険全般にわたり事業主にかわって手続きします。

その主要なものは、次のとおりです。

- ① 概算保険料、増加概算保険料、確定保険料の申告、納付
- ② 保険関係成立届(雇用保険・労災保険の加入)、任意加入の申請手続き
- ③ 労災保険の特別加入申請・変更・脱退等の手続き
- ④ 雇用保険の被保険者に関する届出等の提出手続き
- ⑤ その他、労働保険の適用徴収に関する申請、届出及び報告等の手続き

<p>*食品機械製造販売*</p> <p>サンフード機販株式会社</p> <p>代表取締役 朝日利安 大田区大森中 1-20-20 TEL. (3764) 0345(代)</p>	<p>*銅合金鋳物製造業*</p> <p>有限会社 神崎鋳工所</p> <p>代表取締役 神崎国雄 大田区大森中 1-19-7 TEL. (3761) 4595 FAX. (3764) 9770 E-mail: kan-cast@galaxy.ocn.ne.jp</p>	<p>*自動車タイヤゲージ製造販売*</p> <p>旭産業株式会社</p> <p>代表取締役社長 山田誉路 大田区池上1-22-13 TEL. (3751) 6124 FAX. (3754) 4343</p>
<p>*機械部品一般・ネジ加工*</p> <p>有限会社 茂根製作所</p> <p>代表取締役 大崎隆久 大田区中央 2-22-18 TEL. (3771) 8321 FAX. (3771) 8367</p>	<p>*プラスチック用精密金型*</p> <p>設計・製作・修理改造 焼入型経験豊富</p> <p>株式会社 木村製作所</p> <p>代表取締役 谷口敏子 大田区大森西 2-15-22 TEL. (3761) 8403 FAX. (3762) 7367</p>	<p>*空間を活かし、価値を創造する！*</p> <p>お客様のニーズを、アイデアをかたちに！</p> <p>株式会社 旭製作所</p> <p>代表取締役 丸山昌輝 〒143-0015 大田区大森西 1-19-9 TEL. (3763) 1741 FAX. (3763) 1743 E-mail: mer-maru@asahi-ss.co.jp URL: www.asahi-ss.co.jp</p>
<p>*カタログ・自費出版・記念誌・Web作成*</p> <p>城南印刷工芸株式会社</p> <p>代表取締役 山岸政弘 TEL. (3752) 3391 FAX. (3754) 1729 大田区中央 8-5-1 E-mail: jounan@vnet.or.jp URL: http://www.jounan-p.com/</p>	<p>*プレス加工・金型製作*</p> <p>有限会社 清平製作所</p> <p>代表取締役 清平英一 〒143-0015 大田区大森西 3-14-19 TEL. (3761) 1191 FAX. (3761) 1128</p>	<p>*各種電気鍍金加工・地球儀製作*</p> <p>株式会社 池田車框製作所</p> <p>代表取締役 池田潤一 大田区京浜島 2-2-5 TEL. (3790) 2222 FAX. (3799) 3399</p>
<p> 株式会社 城南村田</p> <p>代表取締役 青沼隆宏 〒144-0053 東京都大田区蒲田本町 1-9-7 TEL: 03-5744-3555(代) FAX: 03-3744-3557 URL: www.jonan-murata.jp</p>	<p style="text-align: center;">謹んで新春のお慶びを申し上げます</p> <p style="text-align: center;">平成二十八年元旦</p> 	
<p>*各種非破壊検査用試験片・各種材料試験用試験片*</p> <p>株式会社 昭和製作所</p> <p>代表取締役社長 舟久保利和 大田区大森西 2-17-8 TEL. (3764) 1621(代) FAX. (3764) 1626 URL: http://www.showa-ss.jp</p>		
<p>*総型省力化切削工具・加工製作・コーティング*</p> <p>ドリル・エンドミルカッター等研磨</p> <p>大志技研株式会社</p> <p>代表取締役 斉藤勝 本社: 大田区大森西 1-19-15 TEL. (3762) 4351 FAX. (3767) 0280 千歳工場: 千歳市流通1丁目2-5 TEL. 0123 (40) 6181 FAX. 0123 (40) 6184</p>	<p>*計測制御システム*</p> <p>有限会社 宇根元工作所</p> <p>代表取締役 宇根元 敬 大田区大森西 4-9-10 TEL. (3763) 2531(代)</p>	
<p>*非鉄金属材料加工販売*</p> <p>株式会社 大成</p> <p>代表取締役 石倉政雄 大田区京浜島 2-3-15 TEL. (3790) 4611 FAX. (3790) 4618 E-mail: keihin-office@taisei-ts.co.jp</p>	<p>*鉄道車輛部品製作販売*</p> <p>大田区大森本町 1丁目10番7号</p> <p>株式会社 窪田製作所</p> <p>代表取締役 土屋博 電話 東京 03 (3765) 7301 FAX. (3765) 7370</p>	<p>*ガス・水道配管工事用特殊工具・装置の開発・製造・販売*</p> <p>ISO9001・14001認証取得</p> <p>オオサキ 大肯精密株式会社</p> <p>代表取締役 大崎和夫 大田区仲池上 2-19-6 TEL. (3755) 3311 (大代表) FAX. (3755) 1918 営業所(東北・関東・東海・関西・九州)</p>
<p>アーク及び半自動溶接</p> <p>*各種ロー付・ステライト溶着*</p> <p>溶断形切・鍍金加工・アルゴン溶接</p> <p>有限会社 高橋酸素工業所</p> <p>代表取締役 高橋勇司 大田区大森南 3-15-12 TEL. (3744) 5545</p>	<p>*精密スプリング製造*</p> <p>小松ばね工業株式会社</p> <p>代表取締役 小松万希子 大田区大森南 5-3-18 TEL. (3743) 0231(代) FAX. (3743) 0235 URL: http://www.komatsubane.com</p>	<p>*レーザー・ベンダー加工*</p> <p>有限会社 尾熊シャーリング</p> <p>代表取締役 尾熊稔文 〒144-0056 大田区西六郷 4-35-13 TEL. (3733) 6977 FAX. (3739) 0903 E-mail: yu-ogumashearing@nifty.com URL: http://www.ogumashearing.co.jp</p>
<p>ステンレス金網・パンチングメダル</p> <p>*洗浄カゴ・半田付加工*</p> <p>有限会社 田中金網製作所</p> <p>代表取締役 田中広一 大田区中央 3-12-7 TEL. (3775) 7979 FAX. (3775) 6062</p>	<p>*モーター用ブラシ、精密切断用カーボンマウント*</p> <p>三光カーボン株式会社</p> <p>代表取締役 森崎眞洋 大田区大森西 2-18-5 TEL. (3763) 9131(代) FAX. (3766) 5441</p>	<p>*日本全国発着の運送屋*</p> <p>TEL. (3761) 9900</p> <p>なんでも、いつでも、どこへでも、運びます。</p> <p>株式会社 オフィス・フロンティア</p> <p>代表取締役 伊藤和弘 大田区大森北 4-7-1 守屋ビル203</p>
<p>*プラスチック切削加工*</p> <p>堤工業株式会社</p> <p>代表取締役 栗原良一 大田区西六郷 3-20-12 TEL. (6428) 7877 FAX. (6428) 7876 E-mail: info@2-2-3.com http://www.2-2-3.com</p>	<p>*消防用設備設計・施工・点検*</p> <p>三進防災株式会社</p> <p>代表取締役 吉野薫 大田区大森北 1-26-9 TEL. (3765) 7238 FAX. (3762) 8158</p>	<p>*文具と玩具のプラスチック綴じ具の専門メーカー*</p> <p>株式会社 カネダ技研</p> <p>代表取締役社長 金田亨 大田区中央 3-28-12 TEL. (3777) 3333 URL: http://www.kaneda-jp.com</p>

<p>* 金属精密挽物切削加工電機電子部品製作加工 *</p> <p>有限会社 矢澤製作所 代表取締役 矢澤 靖興</p> <p>大田区大森北 3-32-29 TEL. (3761) 2537 FAX. (3762) 1870</p>	<p>* 鉄鋼・アルミ切削加工 * (5 軸 6 軸自動盤・Nc旋盤)</p> <p>有限会社 フジミ 代表取締役 井上 和彦</p> <p>大田区大森南 3-11-11 TEL. (3742) 4435~6 FAX. (3744) 3636 E-mail: yu-fujimi@mrj.biglobe.ne.jp</p>	<p>* 自動半田付ロボット&ユニット * FA システム・電気機器設計製作</p> <p>株式会社 津々巳電機 代表取締役 和田 紘司</p> <p>大田区大森西 4-14-16 TEL. 03(3766) 5311(代) FAX. 03(3766) 4480 URL: http://www.tsutsumi-elec.co.jp</p>
<p>* 外科・内科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・リハビリ科 *</p> <p>創業95周年 医療法人財団 安田病院 院長 安田 雄一郎</p> <p>大田区大森北 1-11-18 TEL. (3761) 1023</p>	<p>* NC旋盤・マシニングセンタを中心に * ものづくりをトータルコーディネート</p> <p>堀越精機株式会社 代表取締役 堀越 秀昭</p> <p>〒143-0015 大田区大森西1-16-1 TEL. (3761) 5533 FAX. (3763) 7821 E-mail: hideaki@horikoshi-seiki.co.jp URL: http://www.horikoshi-seiki.co.jp</p>	<p>* 各種自動弁製造 *</p> <p>ティヴィバルブ株式会社 代表取締役 竹内 栄多</p> <p>大田区大森東 4-33-8 TEL. (3763) 4311(代) FAX. (3763) 4317 URL: http://www.tv-valve.com/ E-mail: hidekazu.takeuchi@tv-valve.com</p>
<p>省力化機器 各自動機器加工組立 * MC, NC, 精密部品 機械加工製作 * 横中ぐりMC 加工範囲(巾)1500×(長)2000</p> <p>株式会社 ヨシザワ 代表取締役 吉澤 伸弥</p> <p>大田区中央 8-41-8 TEL. (3753) 9911(代) FAX. (3753) 9914 E-mail: yoshizawa-ltd@gol.com</p>	<p>* 鉄道車両部品製造販売 *</p> <p>株式会社 本州機器製造所 代表取締役 苅屋 清次</p> <p>本社 大田区久が原 5-2-15 TEL. (3752) 2301(代) FAX. (3755) 9124 URL: http://www.honsyukiki.co.jp</p>	<p>* 精密金型・順送・単型・製造・プレス加工 *</p> <p>東京金属工業株式会社 代表取締役 中島 英夫</p> <p>大田区京浜島 2-13-10 TEL. (3790) 2929 FAX. (3790) 2888 URL: http://www.tokyo-kinzoku.co.jp/ E-mail: h.nakajima@tokyo-kinzoku.co.jp</p>
<p>* 食品加温機器 及送風機の製造 *</p> <p>株式会社 吉田金属製作所 代表取締役 大宮 光太郎</p> <p>大田区京浜島 2-12-20 TEL. (3790) 1191 FAX. (3790) 1196</p>	<p style="text-align: center;">お慶びを申し上げます</p> <p style="text-align: center;">謹んで新春の</p> <p style="text-align: center;">平成二十八年元旦</p> 	<p>* 銘板 *</p> <p>東京ネームプレート株式会社 代表取締役社長 斎藤 勝治</p> <p>大田区大森東 4-34-14 TEL. (3764) 3611(代) FAX. (3764) 3614</p>
<p>* 精密金型設計製作・金属プレス・プラスチック射出成形加工 *</p> <p>株式会社 吉野電機 代表取締役社長 吉野 隆重</p> <p>大田区大森西 2-15-24 TEL. (3761) 4923 FAX. (3766) 6089</p> <p>茅野工場 長野県茅野市湖東3912 長峰工場 長野県茅野市宮川11100</p>		<p>* 機械加工全般 NC・MC・汎用 *</p> <p>有限会社 東蒲機器製作所 代表取締役 高橋 俊樹</p> <p>本社工場: 〒144-0031 大田区東蒲田 1-13-10 TEL. (3731) 7056 FAX. (3735)3477 新潟工場: 〒953-0054 新潟市西蒲区漆山8571-1 TEL. 0256(72)1316 FAX. 0256(72)1327 E-mail: nt-can@waltz.plala.or.jp</p>
<p>* 精密機械部品加工 *</p> <p>株式会社 ワタナベ 代表取締役 渡邊 正成</p> <p>大田区大森中 3-8-23 TEL. (3761) 0303 FAX. (3761) 0645</p>	<p>* 高圧用配管継手, 座付エルボ, ユニオン 他 *</p> <p>トキワ精機株式会社 代表取締役社長 木村 洋一</p> <p>大田区大森東 2-14-12 TEL. (3762) 5511(代) FAX. (3763) 9144 E-mail: t-post@tokiwa-seiki.com</p>	
<p>* 極細物の精密 NC 加工及びMC・研削加工 *</p> <p>株式会社 渡辺精機 代表取締役 渡辺 稔</p> <p>本社 大田区大森西 2-9-6 TEL. (3761) 7535(代) FAX. (3761) 6450 第二工場 大田区萩中 3-14-17 TEL. (5735) 7511(代) FAX. (5735) 7512 E-mail: iyy@watanabeseiki</p>	<p>* 建設業 *</p> <p>三ッ木建設工業株式会社 取締役会長 石井 美行 代表取締役 石井 潤</p> <p>大田区山王 3-27-5 TEL. (3772)7101 FAX. (3772)7105 URL: http://www.mitsugikensetsu.co.jp/</p>	<p>* 制御盤製造 *</p> <p>都南電機株式会社 代表取締役 加賀 昇二郎</p> <p>大田区大森西 1-9-5 TEL. (3763) 1331(代) FAX. (3763) 1671</p>
<p>* 個人・グループ・団体様 大歓迎の『旅行屋』です! *</p> <p>東京インテックス 東京都知事登録旅行業 第3-6843号 代表 久保木 美帆</p> <p>〒143-0023 東京都大田区山王3-11-6 TEL. 03 (3773) 1321 FAX. 03 (3778) 3376 E-mail: mk-intex@fj9.so-net.ne.jp</p>	<p>* 厨房製品製造販売・注文製作品 *</p> <p>有限会社 美濃製作所 代表取締役 穂波 美夫</p> <p>大田区京浜島 2-18-1 TEL. (3790) 2531(代) FAX. (3799) 0750</p>	<p>* 各種パイプ曲げ加工・関連加工 *</p> <p>株式会社 平川製作所 代表取締役 柳沢 重幸</p> <p>大田区大森西 2-17-14 TEL. (3764) 1388 FAX. (3768) 1939 URL: http://www.hirakawa-ss.co.jp/</p>
<p>あいおいニッセイ同和扱者 しいのやすし 権野 泰史</p> <p>〒143-0054 大田区新蒲田3-7-6 携帯 090-2528-9078 TEL 03-5703-1185 ロードサービス 0120-024-024</p>	<p>株式会社 村田精機製作所 代表取締役 村田 忠夫</p> <p>大森南工場 〒143-0013 大田区大森南 2-5-8 TEL. (3745)2161 TEL. 050(5540)6256 FAX. (3743)8144 本社工場 〒144-0032 大田区北粕谷1-1-5 TEL.050(5540)6257 FAX. (3745)2169 森ヶ崎工場 〒143-0013 大田区大森南5-6-2 TEL.(5913)9631 FAX. (5913)9632 E-mail: murataseiki.ss@mx2.tten.ne.jp</p>	<p>* マシニング加工 * アルミと銅ならなんでもどうぞ</p> <p>有限会社 平林製作所 代表取締役 平林 孝博</p> <p>大田区大森東 2-26-25 TEL. (3761) 1150 FAX. (3761) 1029</p>
<p>* ISO取得や管理システムのお手伝い *</p> <p>KSコンサルタント 代表 金澤 暎</p> <p>〒181-0013 三鷹市下連雀8-1-14 TEL/FAX 0422(24) 9783 E-mail:ekanazawa@mx1.ttcn.ne.jp</p>	<p>ムソー工業株式会社 代表取締役 尾針 輝男</p> <p>京浜島第1工場 〒143-0003 大田区京浜島 2-13-9 TEL.(3790)0666 FAX.(3790)0668 京浜島第2工場 〒143-0003 大田区京浜島 2-12-6 TEL.(3790)0665 E-mail: teruo.ohari@ttk.or.jp</p>	<p>* 紙容器成形定量充填機・均質機製造 *</p> <p>深尾精機株式会社 代表取締役 中井 富士夫</p> <p>大田区大森中 3-20-18 TEL. (3766) 1100(代) FAX. (3767) 1425</p>

* 総合火災共済・自動車総合共済 *

とうきょう共済

東京都火災共済協同組合

理事長 河合章司

中央区銀座 2-10-18 東京都中小企業会館 2階

TEL. (3542) 0271

FAX. (3545) 8606

http://www.tokyo-kyosai.or.jp/

営利を目的としない
中小企業者のための共済組織です

* 共済保険 *

一般財団法人 全国中小企業共済財団 (全共済)

理事長 菊池 弘

千代田区平河町 1-4-12 TEL. (3264) 1511

FAX. (3239) 1978

http://www.zenkyosai.or.jp

安い掛金で広範な保障

病気死亡・障害

災害障害

災害死亡・障害

災害入院

* HACCP高度化基準認定工場 *

都南工業給食協同組合

理事長 竹内 榮多

〒144-0045 大田区南六郷 3-15-1

TEL. (3732) 7451 (代)

FAX. (3735) 8376

URL : http://www.tonanq.com

営業品目

定食弁当

学校弁当・幼稚園弁当

特別弁当

委託給食

折詰弁当

出張料理

オードブル

ご予算に応じ各種調製と季節により材料の調製をいたします。

「とうきょう共済」の火災共済・自動車共済 ご加入のご案内

協会では会員に対する福利事業として、とうきょう共済の代理所となって火災共済保険と自動車総合共済保険への加入をお勧めしております。平成26年度末現在の火災共済の加入状況は、76件、22億3,040万円の加入をいただいております。皆様すでにご承知いただいているところですが、「とうきょう共済」は、他の損保の保険等とは異なり、中小企業のみを対象として、共済の観点からも利益の追求を目的としない仕組みとなっております。

とうきょう共済の担当者として協会が一体となって、サポートをしています。是非ご検討をいただくよう、よろしくお願い申し上げます。

火災共済

1. 非営利団体のため安い掛金

一般の火災保険に比べスリムな掛金の為、経費節減が出来ます!! ※条件により異なる場合があります。

2. 剰余金を還元

決算の結果、剰余金が生じ、その契約が無事故の場合、利用分量配当で還元致します。
(平成26年度5%配当割戻し!)

3. 万一のときも、共済金の支払いは迅速かつ有利

※事故の内容により、お時間を頂く場合があります。

4. 協会が窓口(代理所)ですので安心

中小企業者専門の都内唯一の共済組織です。

自動車総合共済

1. 国内損保よりも掛金が安く経費の削減

※条件により異なる場合があります。

2. 自動車保険の無事故割引はそのまま継承

3. 各種お得な割引

4. 早くて親身な事故処理サービス

★万一の事故の場合、事故処理の専門家が迅速に相手と対応します。

★加害事故では最後まで示談交渉を行います。また、被害を受けた事故の場合は、解決へのアドバイスを致します。

5. 特別の見舞金制度

(対物事故で3万円以下支払いは、翌年の掛金は上がりません。)

(元受 全日本火災共済協同組合連合会)

とうきょう共済

東京都火災共済協同組合

〒104-0061 東京都中央区銀座2丁目10-18
東京都中小企業会館 2階

TEL 03(3542)0271

FAX 03(3545)8606

URL http://www.tokyo-kyosai.or.jp/

生命共済制度 加入のおすすめ

(一社)大森工場協会では、(一財)全国中小企業共済財団(全共済)の生命共済を取り扱っています。
お問い合わせは(一社)大森工場協会(電話 3771-4744)まで

生命共済制度(災害保障特約付福祉団体定期保険)の特徴

1. 安い掛金で、無診査(告知のみ)で加入できます。2. 掛金は全額損金に算入できます。3. 企業の福利厚生に通じています。4. 加入月は年4回(1月・4月・7月・10月の1日)です。

加入資格と満了年齢

(一社)大森工場協会の協会会員および従業員のみ加入資格があり、満年齢15歳から64歳までの方が加入できます。
1年ごとに自動更新され、満70歳の年度末まで継続できる制度です。

保障内容と掛金

病気による死亡・高度障害(1口100万円)とケガによる死亡・高度障害(1口200万円)及びケガによる障害と入院を保障します。
掛金は、年齢にかかわらず月額1口950円です。加入は最大2口です。

配当金(契約者配当金)

年度末に収支を計算し、剰余金が生じた場合は配当金(契約配当金)として返還します。
配当金(契約配当金)はお支払時期の前年度決算により決定しますので、将来お支払する配当金額は現時点では確定していません。

* 詳しい保障内容等につきましては、パンフレットをご覧ください。

年 度	26年度	25年度	24年度
配 当 率	76.24%	76.31%	70.10%

新登場!! 『With』メンタルヘルスケア

『With』は、「改正労働安全衛生法」のポイントであるストレスチェックを軸とするメンタルケアサービスと、経営者をサポートする見舞金で構成される安心な企業防衛のための新しい新商品です。

平成27年度 永年勤続優良従業員表彰のご紹介



平成二十七年永年勤続優良従業員表彰者が選出されました。この表彰は各事業所において、長年に亘り企業の発展に努力し、貢献された方々を顕彰するものです。

大田区長表彰（勤続十五年）、大田工業連合会会長表彰（勤続二十年以上）、大森工場協会会長表彰（勤続五年以上）の区分により、各事業所から申請いただいたものを関係機関に推薦し、そこでの審査を経て表彰される大変名誉な表彰であります。

本年は、大田区長表彰に一事業所一名、大森工場協会会長表彰に三事業所十四名が該当し、それぞれ表彰状と記念品が授与されました。

受賞された方々に改めて祝意を表するとともに、今後益々のご活躍を祈念するものであります。今回受賞された方々は次のとおりです。

○大田区長表彰（満15年勤続）（敬称略）

事業所名	氏名
1 株式会社昭和製作所	潮田 嘉克

○大田工業連合会会長表彰（満20年以上勤続）

該当なし

○大森工場協会会長表彰（満5年以上勤続）

事業所名	氏名	事業所名	氏名	事業所名	氏名	事業所名	氏名
1 株式会社エース	友常 昭	2 株式会社エース	碁石 廣美	3 株式会社エース	菊田 洋夢	4 株式会社エース	増田 友則
5 株式会社エース	原 恭子	6 株式会社エース	道廣 正順	7 株式会社昭和製作所	平間佑一郎	8 トキワ精機株式会社	枝村 知美
9 トキワ精機株式会社	中島 康好	10 トキワ精機株式会社	川口 智大	11 トキワ精機株式会社	増田 一弘	12 トキワ精機株式会社	根本 貴雄
13 トキワ精機株式会社	大橋 宏彦	14 トキワ精機株式会社	吉田 幸司				

祖父の時代は、ギヤなどを組み合わせた無段変速機の機械加工部品や被覆アーク溶接を行っていました。

先代の父親は薄物の穴あけ加工をドリル加工からプレス加工に変え、量産加工に対応できるようにし、ガス曲げをベンダー加工に変え、溶接の種類を被覆から半自動（CO₂）溶接とTIG（アルゴン）溶接に変え、色々な材質に対応出来る様になりました。

現在の弊社は、鉄、ステンレス、アルミの溶接と真鍮や銅のロー付けを行っています。

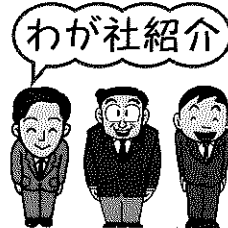
試作品や量産品などお客様のニーズに対応しております。

製品を作る際に治具（溶接治具）が必要な場合、なるべく収納時に場所を取らない様、立体的な製品でもなるべく平面で組み立てられるような治具の作り方にも工夫をしています。

ステンレスの溶接後の焼けは、今までアングルなどのHOT材しか出来なかったのですが、焼け取り機を導入し磨き材にも対応できるようにしました。

今後は営業面の強化を行い、新規顧客の開拓などをし、売上向上を目指し努力をしていきたいと思っております。

また、きれいな工場と言われる様な職場作りと、環境にも配慮した仕事を行って行きたいと思っております。



有限会社五城溶接工業所

代表取締役 後藤 智之

会員だより

■住所変更・本社移転

・堤工業株式会社 〒144-0056 大田区西六郷3-20-12へ本社移転
 (新) TEL 03-6428-7877 FAX 03-6428-7876 H27.9月移転しました。

■代表者変更

- 株式会社平川製作所 取締役会長 柳 沢 重次郎 有限会社東蒲機器製作所 代表取締役 高橋 俊樹
 新代表者 柳 沢 重幸 H27.10月就任
- 株式会社窪田製作所 代表取締役 土屋 博 有限会社田中金網製作所 代表取締役 田中 広一
 H27.5月就任 H27.11月就任



工団連「依頼試験等助成事業」のご案内

製造事業者等が技術開発及び製品開発や技術革新の際に必要な依頼試験、技術支援や開発支援等の経費を助成します。

助成限度額 上限 20 万円（助成対象経費の 2/3 以内）

助成対象経費

助成対象経費は、1.に掲げる試験研究機関が提供するもので、2.に掲げるサービスを利用した場合の利用料金です。

1.試験研究機関

- (1) 学校教育法第 1 条に規定する大学又は高等専門学校
- (2) 試験研究を主たる業務とする国若しくは地方公共団体が設立した試験研究機関又は独立行政法人
- (3) 次に掲げる試験所認定機関により登録認定を受けた国内事業者。ただし、登録認定を受けた区分のサービスに限る。

- ①独立行政法人製品評価技術基盤整備機構認定センター
- ②公益財団法人日本適合性認定協会
- ③日本化学試験所認定機構
- ④株式会社電磁環境試験所認定センター

2.サービス

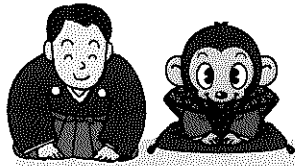
- (1) 依頼試験
- (2) オーダーメイド試験
- (3) 実施技術支援
- (4) 試験機器の利用
- (5) オーダーメイド開発支援

※お申込状況により、年度途中で受付終了する場合があります。

例：東京都立産業技術センターの利用費用の負担金も助成対象となります。〈要領収書〉城南支所：大田区産業プラザ Pio 内

※お問合せ先・申請

- ・(一社)大田工業連合会 事務局長 浅野和人
 TEL03-3737-0797 Mail: director@ootakoren.com
- ・(一社)東京工業団体連合会 事務局
 TEL03-3546-2525 FAX03-3546-2853



平成28年 新年賀詞交歓会のご案内

一般社団法人大森工場協会会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。
平素は協会運営に対しまして格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本経済は早期にデフレ脱却を果たすべく1億総活躍社会に向け、新たな経済施策（GDP伸長、子育て支援、介護策等）を掲げ果敢にチャレンジしようとする姿勢が伺われます。

中小企業にとって、ますます営業内容の充実と発展に努め、将来性を見据えた事業運営が肝要であると思われます。

今般、協会恒例になります賀詞交歓会において、政策研究大学院大学名誉教授橋本久義先生をお招きし、新年に向けての国内外経済の動向等を探るべく新春講演会を企画いたしました。

年頭の折皆様にはご多忙のことと存じますが、万障お繰り合わせの上多数ご参加賜りますようご案内申し上げます。

開催日時 平成28年1月22日(金)
午後6時30分開演

参加費 6,000円(ご同伴者 3,000円)
当日会場にて申し受けます。

その他 カプセルクイズには豪華賞品を準備しております。

会場 大田文化の森 5階 多目的室

プログラム 第一部 新春講演会

講師 政策研究大学院大学

名誉教授 橋本久義 先生

演題 2016年は二黒土星 申騒ぐ年！！

第二部 懇親パーティー

午後7時30分開演

講師プロフィール

1945年福井県生まれ 1969年東京大学工学部精密機械工学科卒業後通産省に入省通産省時代から「現場に近いところで行政を！学問を！」をモットーに、数多くの中小企業の現場を訪れて経営者や技術者の生の声を取材し、その研究により経営者に未来への希望を託す経営指導のスペシャリストとして有名。

現在は、政策研究大学院大学で発展途上国の産業発展、中小企業の活性化をメインテーマに取り組み、「日本の中小企業は世界最強」、「中小企業は日本のまごころ、世界の宝」と説き、行政・学界には珍しい現実主義者として独自の経営理論に注目が集まっている。

笑顔の集まる会社へ

堤工業株式会社

代表取締役 栗原良一



当社は二〇一五年九月に四十年以上稼働してきた池上から西六郷の新工場へ移転しました。移転作業ははじめてのことだったので、戸惑いや思い通りに進まないこともたくさんありました。でも、従業員がいつも以上に声を掛け合い、協力し合うことができたので、より結束が強まる良い機会になりました。新しい工場に愛着を持って仕事ができるように、自分たちで床のペンキ塗りもしました。事務所も工場内に新設し、壁や床、そして照明も明るく迎えることができる環境になりました。また、機械の配置などはほとんど現場の従業員に任せ、自分たちが作業しやすい環境、工程間の流れがスムーズになるような環境を考え、形にしてもらいました。私は日頃から従業員に対して細かく指示を与えることはほとんどありません。戸惑いもたくさんあると思いますが、自分で考えて行動し、上手くいったときの何とも言えない喜びを感じてもらったり、失敗したときは悔しさをバネに、更なる向上心を持って様々な事にチャレンジしてもらいたいと思っていますからです。『任せる』ということは責任を持つということ、従業員が安心してチャレンジできる環境を作るため、私自身も日々成長できるように努力していきます。また、移転してから工場見学や遊びに来てくれる方が増えました。人が来てくれるようになると、自然と整理整頓がされるようになり、掃除も丁寧にするようになります。そして何より、従業員の背筋が伸びます。いつもより緊張感をもって作業を、お客様との会話からもお客様の気づきを与えてもらえるため、自分たちが当たり前に行っているいつもの作業に自信や誇りを持てるようになります。工場の移転を機に、今まで以上に笑顔で仕事もお客様も迎え入れられるようになりました。もっとたくさんのお客様から『見に行きたい！』と思っただけのような笑顔の集まる会社を目指していきます。

(編集後記)

明けましておめでとうございます。協会会員の皆さまにとって良き新年をお迎えされたこととお慶び申し上げます。

ある工場トイレの落書きが問題になったことがあります。最初は、どこにでもある相合傘とか愚痴とか悪口とか絵とか・・・、時にはエスプリの効いた、思わずくすくすするようなものもあつたでしょう。ただこの時はTwitterのチャットのように連鎖が止まりません。

総務が、「落書きするな」の張り紙をしたあたりからエスカレートし始めました。「貼紙するな」の落書き、「落書きするな」と落書きするな、極めつけは板を貼って「大丈夫です。書いてません。」(笑)何に不満があるのか、通常業務は滞りなく行われていますが、トイレだけがお祭り状態、ヤケクソ状態！(失礼！)

ついに社長の耳にも入り、雑談程度でしようが、取締役会の話題にもなり、工場長は針のむしろだったそうです。社長名で通達を出すとか、監視カメラを取り付けて犯人探しをするとか、罰則規定を設けるかなど冗談半分のアイデアが出たそうです。

さてそんな折に、かのトイレに金釘流の手書きの文字で「らくがきはやめてください。ここは私の神聖な職場です。掃除人」とおそうじのおばちゃんを書いた紙が貼られました。正に鶴の一声、あれほどひどかった落書きがびたりとなくなりました。

後日、事の顛末を聞いた社長が「すごい発言力だね。そんな人がうちにもいるんだ、ぜひあやかりたいものだ。」と驚きと親愛の情を示したそうです。

このエピソードはそれぞれの人の立場になって考えれば一遍のドラマのようです。当事者意識の薄い総務が役目上出した通達に、日頃の上から目線が気に食わない人々から、落書きという形で仕返しを受け、会社側が変に騒ぐので愉快的に広がった。

そんな中、業務外業務としてお掃除おばさんが落書きを消したりはがしたりしていたのでしよう。黙々と・・・!!ご不浄をきれいにするという烏桤沙摩明王(うすさまみょうおん)の心を持って掃除をしていたおばさんにはなんとも不毛な仕事だったに違いありません。ついに意を決して立ち上ったおばさんのことを今の今まで忘れていた皆が、改めて日頃のお世話を思い起こし悪夢から覚めた。

「神聖な職場」といつ言葉には、背筋が伸びるような荘重な響きがあると思っただけです。(T.K記)